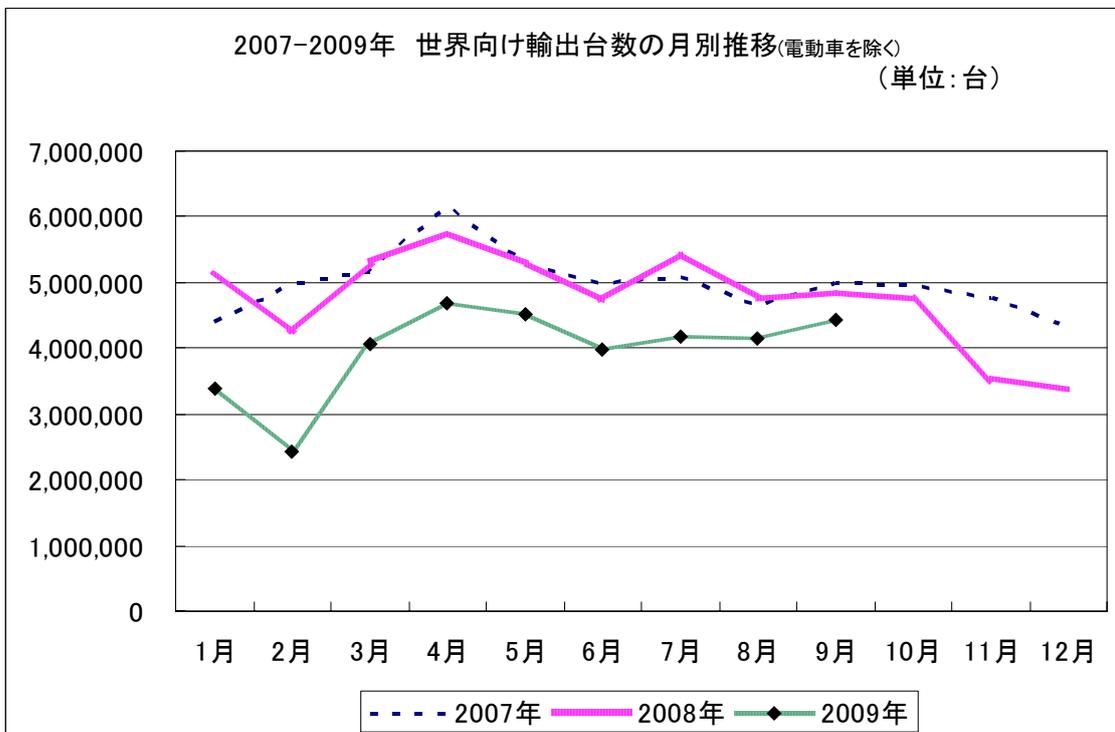


中国：2009年1-9月期完成車輸出状況

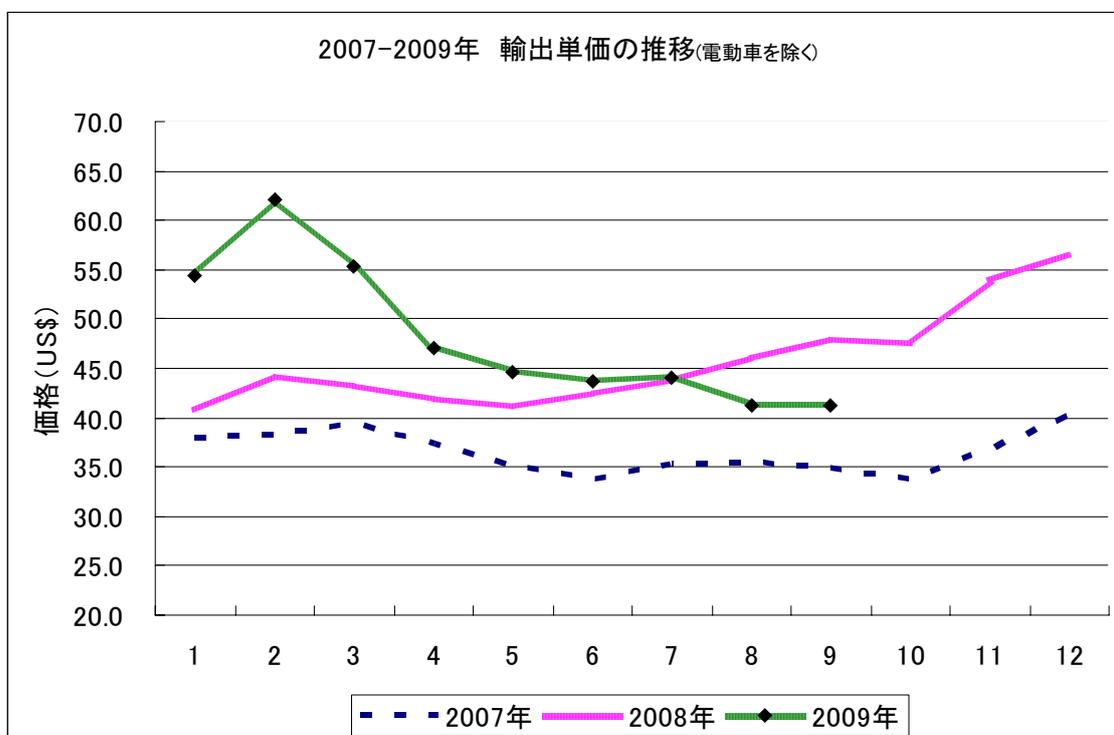
単価低下するも、数量は徐々に回復へ

1. 概況

中国税関が発表した2009年1-9月期の完成車の輸出実績(電動車を除く)は、前年同期比21.0%減の3,586万台で、金額では同13.7%減の16億9,660万USドルだった。下記に過去3年間の輸出台数の月別の推移を示す。このグラフからわかるとおり、7月から9月にかけて2007年・2008年は台数が減少傾向にあったが、2009年はこれとは逆に増加傾向にあり、台数の面では徐々に回復しつつあるように見受けられる。

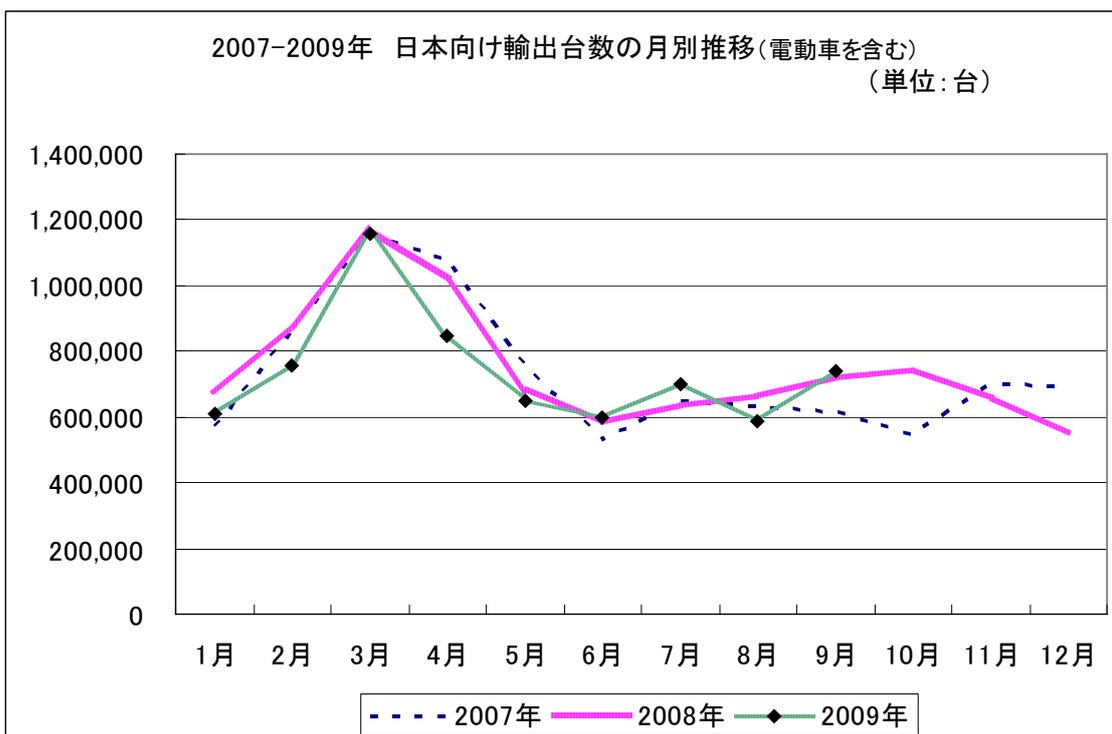


一方で、平均輸出単価(電動車除く、FOB)は今年2月以降、引き続き低下傾向にあり、9月は前年に比べ13.8%低い41.3ドルである。月別の平均輸出単価の過去3年間の推移を以下に示す。

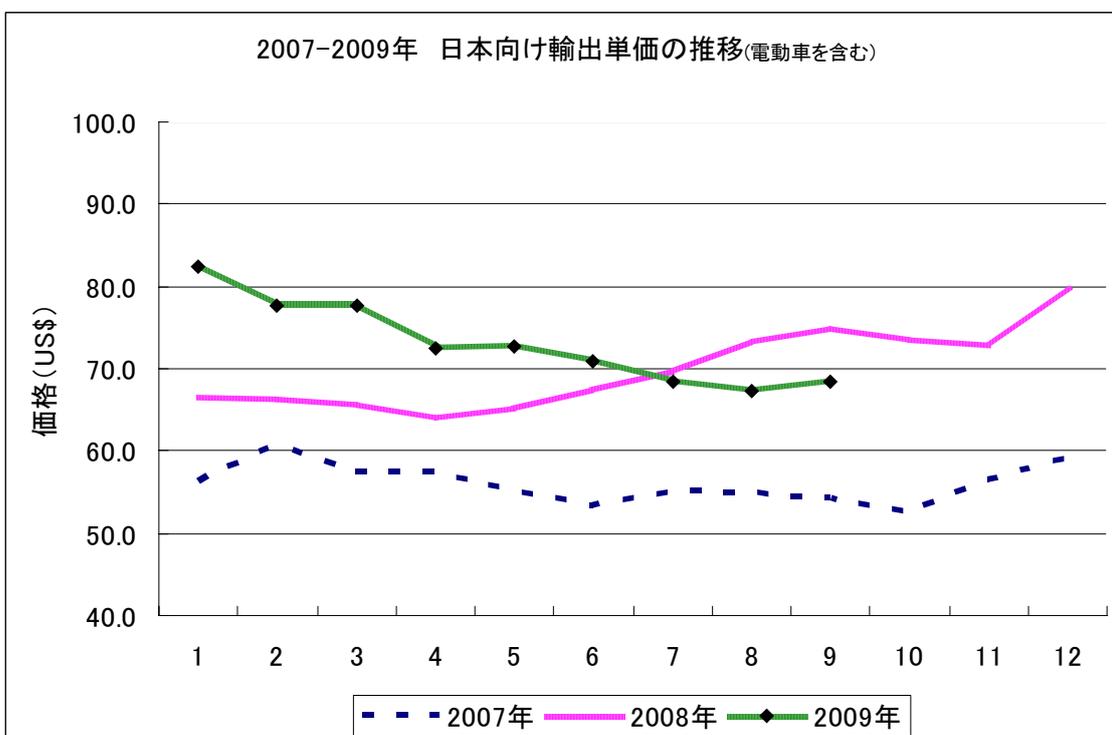


2. 日本向け輸出の状況

2009年1-9月期の日本向け輸出台数(電動自転車含む)は、前年同期比5.3%減の664万台、金額にして同3.0%増の約4億8,747万USドルだった。過去3年間の輸出台数の月別の推移を以下に示すが、台数に面からは2009年は、2007年・2008年と比べ大きな変化はない。



しかし、平均輸出単価(電動自転車を含む)は今年1月以降、低下を続け 7 月には前年を下回った。9 月は 68.5ドルで前年に比べ 8.3%低下した。月別の日本向け平均輸出単価の推移を以下に示す。



このように日本向けの輸出に関しては、1-9月累計の数値を見ると台数では5.3%減、金額では3.0%増となっているものの、直近の変化をみると、平均輸出単価の下落が目立っており、一部で報告されている販売現場での価格下落を裏付ける形となっている。

以 上

(上海事務所)



この報告書は、競輪の補助金を受けて作成したものです。